

2023年度

大分どんぐりのもり保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年3月5日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念を常に念頭におき、一人ひとりの子どもの気持ちを汲み取りながら保育実践をし、会議などで子どもの育ちを共有するようにした。
子どもの発達援助	職員、給食会議やMTG等で、子ども一人ひとりの発達の状況の共有をして個々の子どもの成長に繋げられるようにした。他のクラスの個々の発達状況が把握できた。
保護者に対する支援	保護者に対しては、連絡帳以外に送迎の際に園での様子を細かく伝えるようにした。育児に関する相談事などにも保護者の思いを受け止め子育ての支援を行い、保護者と職員との共通理解を持ちながら取り組んだ。
保育を支える組織的基盤	外部研修、キャリアアップ研修などに参加して、他の職員にも情報共有するようにした。今後も毎日の施設日誌の確認、日々の情報共有、意見交換ができる環境づくりを行っていく。

総評
子どもの成長や発達にあった声かけや環境づくり等全員が共通認識を持ち、保育内容や合同保育を統一していけるようにMTGや会議を充実させていき子ども達が安心して過ごせる園づくりをしてきた。事業所の方のご協力にて保護者の方も参加しての運動会も開催することができた。 今後も外部研修など積極的に参加して専門的知識を全職員で共有していき、みんなでコミュニケーションを図りながらおもいっきり楽しい保育をしていく。